



2009年12月15日
スタンレー電気株式会社

LED照明で植物栽培

～省電力・省スペースの栽培ユニットを大成建設と共同で開発～

スタンレー電気株式会社(本社:東京都目黒区 代表取締役社長:北野隆典)は薄型LED照明を用いた完全密閉型の栽培ユニットを、大成建設株式会社(社長:山内隆司)と共同開発いたしました。

近年注目を集めている植物工場は、屋内栽培のため病害虫の被害が少なく、無農薬であること、一年を通じて安定的な生産が可能であることから、作物としての付加価値を高める手段として評価されていますが、それだけに留まらず、企業の遊休地や施設の効率的活用や、最近では栽培装置の開発や販売を新たな事業として検討する動きも出てきています。しかし現行では試行や研究に適した栽培装置もなく、事業化の判断を鈍らせる要因ともなっています。

そこで大成建設は、植物工場に関する事業への本格参入を検討している企業・団体向けに、サンプル野菜の試作用として小型栽培ユニットを予約限定で発売開始いたします。

開発にあたっては、スタンレー電気との共同研究の結果、LEDを用いた薄型面光源を採用し、従来比1.5倍の容積効率を実現するとともに、省電力にも効果を上げています。スタンレー電気の自動車照明用ランプや液晶用バックライト技術で培った配光技術や薄型化技術によりLED光源としては薄型で防湿性の高い製品となっています。

今後、大成建設は、現在多分野に渡る様々な形態の取引を協議中の顧客や、植物工場運営だけでなく周辺市場への参入を検討している企業・団体に、この栽培ユニットを供給していくことはもちろん、従来進めている植物工場コンサルティング事業におけるツールとしても活用し、植物工場市場でのさらなる優位性を図っていきます。

栽培ユニット規格・仕様（予告なく変更する場合があります。）

サイズ : L2000 W700 H2100

特長 : 電源（コンセント）のみで稼動可能。給水工事等は不要。

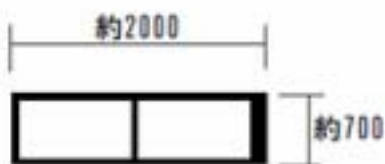
事務室、ショールームのようなスペースにも簡易に設置可能。

その他 : 液肥、給水は、1週間に1回程度、近傍の水道からポリタンクなどを用いて行います。

注文後納期 : 約1ヶ月～

オプションにより、給排水設備に接続し、養液コントローラーを使用したタイプも作成可能です。

以上



【栽培ユニット参考】



【新型光源】

【本件に関するお問合せ先】

スタンレー電気株式会社 横浜技術センター

〒225-0014 神奈川県横浜市青葉区荏田西 2-14-1

担当：新規事業開発室 平本、金満

電話番号：(045) 910-5985

<http://www.stanley.co.jp/>